

結婚相手紹介サービス「ノッツェ」を運営する結婚情報センター（東京・中央）は既婚者と未婚者に結婚後の生活についてアンケート

既婚者の小遣い

シートを実施した。既婚者が実際に使える一カ月の小遣いは、未婚者の想定と比べて低いことがわかった。

婚前予想より少なく

既婚者に聞いた一カ月の小遣いの平均は夫が約二万九千八百円、妻が約二万六千円。未婚者にも予想を尋ねたところ夫が約三万五千九百円、妻が三万五千五百円。未婚者の想定に比べると、実際に使える金額は夫が約六千円、妻は約一万一千円少ない結果となった。夫が家事の分担をすべき

夫 ▲6000円 / 妻 ▲1.1万円

かという質問には、未婚者の八九%が「分担すべき」と回答。一方、既婚者で「分担している」と回答したのは四二%にとどまった。調査は六月六―九日の期間、インターネットの調査会社に依頼し、全国の二十―四十歳代の既婚男女三百人と未婚男女三百人を対象に実施した。